

施工のポイント

作業取扱い上の注意

- 移送中における傷、へこみ、雨漏れ等に注意し、保管は直射日光や多段積みを避けてください。タテ積み保管時には倒れない工夫をしてください。
- シンコールフロア(S・SXG・アンダーレイシート)は裏面にガラス基材を使用しています。カッターの切り口や破れ口にガラス繊維が露出する場合がありますので、直接皮膚に触れないようにご注意ください。万一、眼に刺激を感じた場合や身体に異常が感じられましたら決してこすらず流水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
- 接着剤での作業の際、接着剤の缶に表示してある労働安全衛生法による注意点をよく読んでください。
- 施工終了後、残材・切り屑を始末し、床面を清掃してから引き渡してください。

施工上の注意

下地のチェックは十分に

- 仕上がりの良し悪しは下地の状態で決まります。下地は良く乾燥させ、凸凹・不陸・隙間を補修し、ゴミ・塗料等の汚れは完全に除去してください。伸縮の恐れが有る下地への施工は十分にご注意ください。
- 湿気のある下地や表面強度のない下地は接着力が低下し、トラブルの元となる為ご注意ください。

下地に合った接着剤

- 下地の種類・乾燥状態・床材の使用条件などを考慮し、適切な接着剤を選定してください。

必要な長さにカット

- 柄合わせを必要とする施工には、要尺検出の際、柄マッチ分(サンプル帳の柄ページの中に記載)と余尺(約5~10cm)をプラスした材料を準備してください。

仮敷き

- 冬場は十分に室温を上げ(20℃前後)、巻癖が取れるまで養生してください。トーチランプ等で部分的に暖めるのは避けてください。変色や反りの原因となります。

壁際等の材料カット

- S・SXGタイプ以外の製品は、壁際・柱回り等は、きつく押し込まない様にカットしてください。当て切りやトリマーなどを使わずに幅定規等を用いて切り込んでください。

柄合わせを美しく処理

- 柄マッチがある商品は1枚目と2枚目の柄をピッタリ合わせて、カッターを垂直に立てて2枚を一度に重ね切りしてください。

圧着を十分に

- 接着施工後、圧着ローラーや布を巻いた角材で中心から外に向けて中の空気を抜く様に圧着し、空気溜まりやガスを取ってください。特に壁際や継ぎ目は丁寧に行ってください。

継ぎ目処理

●シーム処理

適切なシーム液でシーム処理をしてください。

●溶接処理

ジョイント部分をU字型に溝を切り、専用溶接棒を溶接機で溶着後、余盛り部分をスパトラナイフ等でカットしてください。(注：S・SXG・アンダーレイシートは溶接出来ません)

端末処理

- 開放廊下等の耐水工法での端部の処理はSGスーパーシールで止水してください。

■ 接着剤の用途及び作業性

種類・品名	材料	下地	工法	材料標準塗布量	貼付可能時間	オープンタイム	施工時の条件
合成ゴム系ラテックス形	S・SXG	良く乾燥したモルタル床・木質床	一般工法	300g/m ²	20~30分	10~15分	5℃以下では施工できない。
アクリル樹脂系エマルジョン形	シンコールフロア全般	良く乾燥したモルタル床・木質床	一般工法	300g/m ²	30分	10~15分	5℃以下では施工できない。
エポキシ樹脂系溶剤形(二液型)	シンコールフロア全般	モルタル床・木質床・鉄板下地	耐水工法	350g/m ²	60分	10~20分	5℃以下では硬化が遅れる。
ウレタン樹脂系溶剤形	シンコールフロア全般	モルタル床・木質床・鉄板下地・プラスチック下地	耐水工法	360g/m ²	40~60分	15~25分	5℃以下では硬化が遅れる。
酢酸ビニル樹脂系溶剤形	巾木	良く乾燥したモルタル・木質	立上がり部	350g/m ²	30分	10~20分	-

※オープンタイムは気候(温度・湿度)、下地、使用床材によって変化します。
※アンダーレイシートについては65頁をご参照ください。

■ 副資材適応床材一覧

床材	種類	継ぎ目処理剤	溶接仕上	継ぎ目・端末処理
	品名	シームシーラー	溶接棒	SGスーパーシール
デコレア			○	
デコレア フリー			○	
セラピア			○	
セラピア フィット			○	
エブリア			○	
エブリア ウッド			○	
SFW			○	
SFP			○	
SFM			○	
S	○			
SXG	○			
リフレシア			○	
耐薬フロア			○	
帯電防止フロア			○	
BKシート			○	○

■ 使用上の注意

- 水、油類を床面にこぼした時は、滑りやすくなる為すぐに拭き取ってください。
- 漂白剤、毛染液などの化学薬品を床にこぼしたときは、すぐに拭き取ってください。床材の変色、変質をきたす可能性があります。
- 重量物や尖った脚の物には、ゴム製品以外の保護具を付けてください。引きずると傷を付けるおそれがある為移動の際にはご注意ください。
- 軟質塩ビ製品の為、タバコの火等で焦げ跡等が付きます。ご注意ください。

汚染についての注意

ゴム汚染について

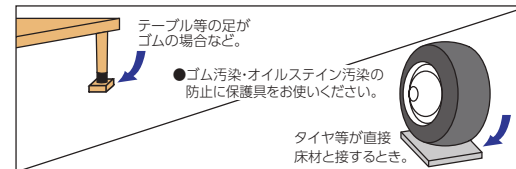
●ある種のゴム製品は、長尺塩ビシートのような軟質塩ビ製品に長時間接していると、ゴム中の成分により床材を暗褐色に変色させる可能性がある為、ゴム製品とは直接触れさせないでください。この汚染はゴム製品の使用をやめた後、時間を経て出る時がある為、予防として家具の脚キャップ・机や椅子等のゴムキャップ・キャスター等はゴム製品以外の保護具(アルミホイル又はポリエステルシート等)を使用し、直接床材と接触しない様にして下さい。また、自動車、自転車のタイヤ等も変色の原因となる為、床材上に放置しないでください。やむをえず置く場合には、床材との間に保護具を入れ直接の接触は避けてください。

下地からの汚染について

●下地に塗布された防腐剤、防蟻剤又は内装用塗料で床材が汚染・着色する可能性がある為、油性の場合はシンナーで、水性の場合は水で拭き取り、保護シート等での処置後施工してください。特に新築・改築時や、白蟻退治等の工事の際には、工事業者に長尺塩ビシートを使用する事を説明し注意をうながしてください。

その他汚染について

- 染料系オイルステインなどで着色された家具類は、直接触ると長尺塩ビシートを変色させる可能性があります。床材との間に保護具を入れてください。
- 粘着テープ(ガムテープ・布テープ等)は、ゴム汚染と同様の汚染が生じることがある為、アクリル系粘着剤のテープをご使用ください。
- 一部の洗濯洗剤に含まれる蛍光増白剤(蛍光増白剤/入浴剤等)についても変色する可能性があります。(床に付着した場合、速やかに拭き取ってください。)
- 汚染物質を含んだスリッパ、バスマット、トイレマット等と接触すると汚染されることがありますので使用を控えてください。
- 化粧品(毛染液・マニキュア)に含まれる汚染物質が床に付着すると変色する可能性がある為、付着した場合は速やかに拭き取ってください。
- 淡色の床材をトイレで長年ご使用いただいた場合、足跡が残る場合があります。

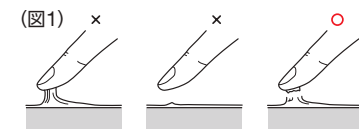


床暖房について

床暖房の施工について

細心の注意と技術が求められる床暖房の施工ステップと注意

床暖房上への施工では、通常の施工に比べて著しく工数と技術を要します。ここでは、現場においてトラブルを最小限に抑える施工方法を紹介します。但し、施工下地の状況や施工時の周辺環境等により、様々な解決しきれない問題点があることを理解する必要がありますので、施工店は勿論、元請業者等とも事前に打合わせを行い、あらかじめ了承を得てから作業を進めます。



	埋設方式の場合	パネル方式の場合
適用床材	デコレア・デコレアフリー・セラピア・セラピアフィット・エプリア・エプリアウッド SFW・SFP・SFM・S・SXG・リフレッシュ・耐薬フロア・帯電防止フロア・BKシート	
下地の確認と調整	<p>コンクリート打設は、1発仕上げにし、打ち継ぎは避けます。打ち継ぎはクラックの原因になります。打設後、3～4日の内に約5m間隔で深さ5～10mm、巾4～5mmの誘発目地切りを行うことをお勧めします。床暖房の温度を使用温度+5℃で運転し、昼ON、夜OFFを繰り返して、下地の含水率を8%程度まで乾燥させることが理想です。目地切りした箇所の間隙にはエポキシ樹脂、または、樹脂モルタルを注入し、補修します。</p> <p>室内温度が20℃以上の場合には、一般的に通電はしないで施工します。20℃以下の場合には通電を施工2日前から行い、床仕上げ材は24時間通電した状態で仮敷きします。施工は使用温度(一般的には30℃前後)+5℃で通電したまま施工します。通電した施工の場合、接着剤が硬化するまでの24～48時間は通電したまま養生します。溶接は通電を切ってから最低24時間以上たって、温度が下がり、十分接着した事を確認してから常温で行ってください。</p> <p>部分床暖房の場合、床暖房部と非床暖房部の床暖房使用時の温度差が15℃以上になる場合には、15℃以下にしてください。</p> <p>コンクリート下地が粉ふきやザラメ下地の場合には、プライマー等を使って下地処理をします。下地のひび割れ部分の補修にはテーピング工法というのがあります。ひび割れ部分にテープを張ることによって、その影響を緩和し、ミミズ腫れを防ぐことが出来ます。すべてのひび割れに対して、使用温度に通電した状態でポリエステル粘着テープかアルミ蒸着ポリエステルテープを張ります。テーピングの出来不出来がそのまま床仕上げ材の表面に現れますので丁寧に行ってください。テープはw=30mm～50mm、t=0.1mm以下のなるべく薄いものを使用してください。</p>	<p>メーカーによっては直接パネルに施工できるものもありますが、最低5.5mm～12.5mmのコンパネを捨て張りすることをお勧めします。その場合、パネルの釘打ち可能な場所に、必ずスクリュー釘で張り込みます。直接施工の場合は、下地に吸水性が無い為オープンタイムを十分に取り、張り付け後の圧着を念入りにすることを注意してください。</p> <p>捨て張りの場合、1mm以下の段差はサンダーがけをし平滑にします。ジョイント部に隙間がある場合には、エポキシ系のパテで補修してください。パテが乾くまで通電し、完全に乾燥してから施工してください。</p> <p>コンパネ張りをしない場合には、パネルの目地部をポリエステル粘着テープかアルミ蒸着ポリエステルテープでテーピングしてください。</p>
施工方法について	<p>施工方法には、大別して2つの工法があります。</p> <p>●全面強接着工法：施工箇所全面にエポキシ樹脂系溶剤形(二液型)、またはウレタン樹脂系溶剤形を使用して施工。長所は、耐久性に優れていて、重歩行や移動荷重が加わる場所に適していますが、反面、下地の影響を受けやすく、クラックによる膨れ(ミミズ腫れ)が出やすいので、クラックの多い下地や乾燥が不十分な場合には施工後膨れが出やすいことが短所です。</p> <p>●額縁張り工法：施工する周囲だけをエポキシ樹脂系溶剤形(二液型)、またはウレタン樹脂系溶剤形のような強接着剤を巾30cm程度に塗り、中をアクリル樹脂系エマルジョン形による弱接着剤で施工。</p> <p>長尺シートを床暖房の下地に施工する現場は、車イス、ワゴン、キャスター、台車、移動ベット等による移動荷重がかかる場所や重歩行エリアが多いので、全面強接着工法を推奨します。しかしながら、近年は養生期間が取れない等の現場環境が原因で、額縁張り工法の要望が増えてきているのも事実で、物件によっては額縁張り工法を推奨しないメーカーの商品を採用しない例も出てきています。但し、あくまでも額縁張り工法については、どうしても全面強接着工法が厳しい場合の対策と考えます。</p>	
接着剤の選定	<p>●エポキシ樹脂系溶剤形(二液型) ●ウレタン樹脂系溶剤形</p> <p>上記の接着剤は施工完了までの時間内に活性ガスが発生する為、ガス抜き作業が必要となり密着不良場所の撲滅に役立ちます。接着剤はオープンタイムを確認し、表面状態を確認しながら作業を進めてください。</p> <p>●アクリル樹脂系エマルジョン形</p> <p>この接着剤は額縁張り工法の際に、中心部分に使用します。床暖房における全面接着工法には適しません。</p>	
注意事項	<p>床暖房を運転して施工する場合は、接着剤のオープンタイムが極端に短くなりますので、指接等を行い適切なタイミングで床張りを行ってください。(上図1参照)</p> <p>下地とシートの接着強化と空気だまりをなくす為、圧着ローラーやカーペットを巻いたしごき板等で、ジョイント部や端に向かって圧着しながら丁寧に空気を抜きます。空気が入っていると膨れの原因になる為、絶対に空気が入らないように注意してください。穴あけは千枚通しやカッター等で目立たないように行ってください。</p> <p>ワックスは床暖房を止めて、常温に戻ってから塗布してください。</p>	

お手入れカンタン!「ノンワックス」

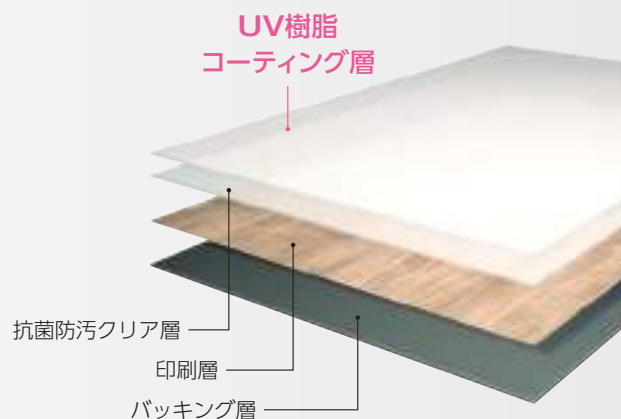
ワックスがけを不要とする UV 樹脂コーティング層を施した豊富なラインアップ。
メンテナンスのコスト削減を実現します。



デコレアフリー セラピア セラピアフィット

エブリア エブリア ウッド リフレッシュ

※ SFP/SFM は受注生産でノンワックス仕様にできます。



優れた防汚性能

ノンワックス効果のあるコーティング層が汚れを防止し、日常的な拭き取りのみで汚れを除去することができます。

【防汚試験】(耐ヒールマーク)

	表面未処理 (一般品)	ワックス塗工 (一般品)	ノンワックス商品 (UV樹脂コーティング)
拭き取り前			
拭き取り後			

試験方法

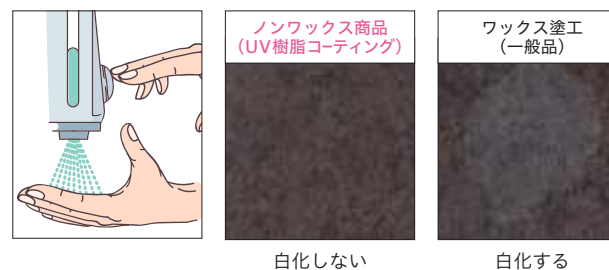
JIS K 3920に準拠し、「スネルカプセルテスター」を用いた耐ヒールマーク性試験(約9万人の歩行に相当)を行い、拭き取り前、拭き取り後を確認。

※社内試験の結果によるもので、保証値ではありません。汚れの種類によっては除去できない場合もあります。

消毒薬による白化を防ぐ

アルコールがこぼれてもワックスと反応を起こさず床材表面が白化する心配がありません。

【アルコールの滴下による床材表面の白化試験】(自社試験)



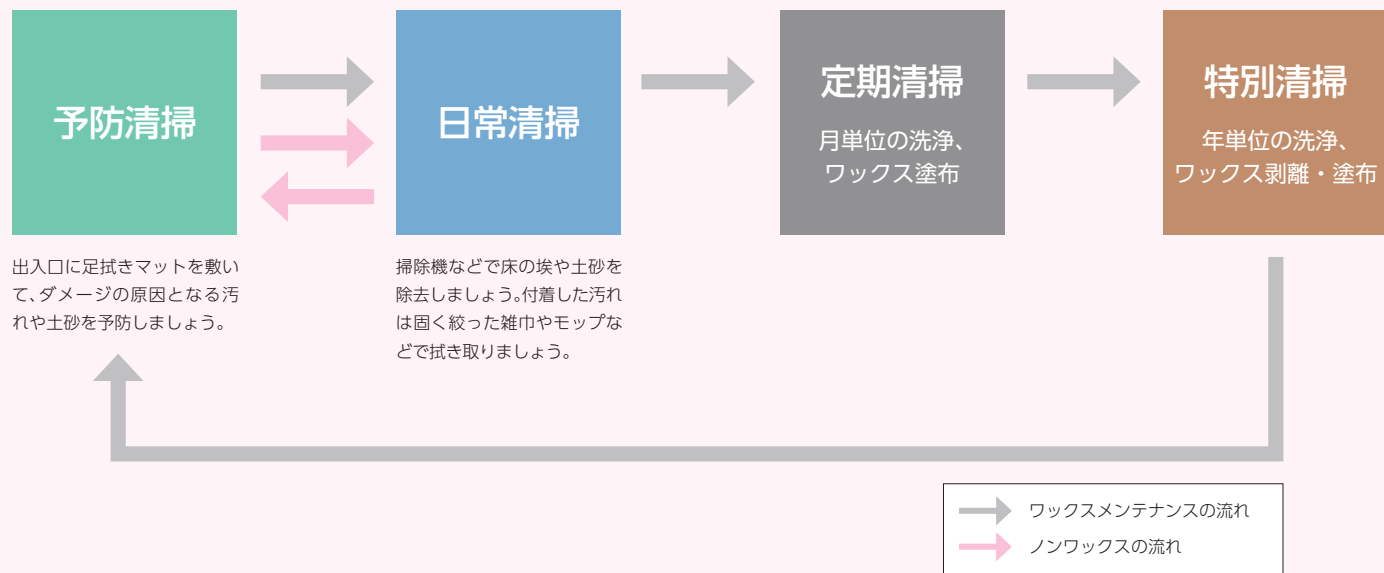
効果長持ち

UV 樹脂コーティング層には一般のワックス塗工品に比べ、表面層が劣化しにくくなっています。

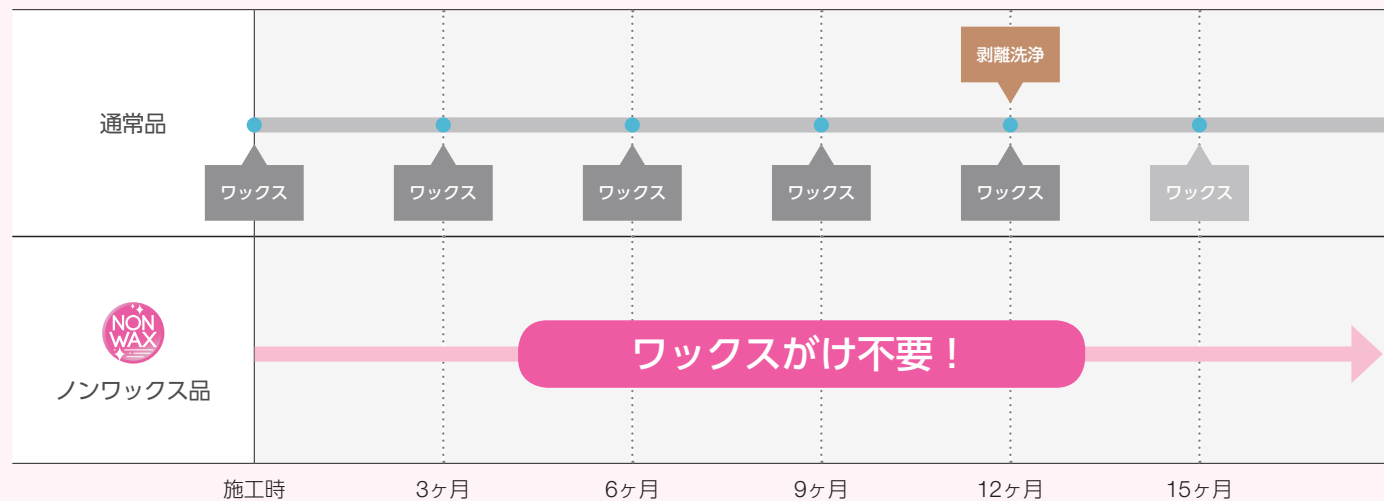
※UV樹脂コーティング層は、使用環境により磨耗具合が異なり徐々に劣化します。
性能が劣化してきた場合はワックスメンテナンスにお任せください。

メンテナンスは日常的な清掃だけ！

簡単なお手入れだけで美観を保つことができます。



メンテナンスサイクル



※メンテナンスサイクルは一例です。使用環境により時期は異なります。

ノンワックス商品は、汚れの状況に応じてワックスメンテナンスに切り替え可能です。

推奨ワックスについてはP.82(メンテナンス)をご確認ください。

各種テストデータ

メンテナンス

- 床材を美しく保つためには、定期的な清掃と、汚れを防止するためにワックスを塗布してください。
- 日常の清掃は、ほうき・掃除機・ダスター等で塵埃をとり、固く絞ったモップ・雑巾等による水拭きで十分です。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄く溶かし、ハンドパッドで擦り取り、仕上げに水を含ませた布(ウエス)で拭き取ってください。
自動洗浄機を使用する場合、目の粗いパッドを使用すると表面の特殊コーティング層が摩耗する可能性がある為、注意してください。
- 外から持ち込まれる砂等は、床材の表面に傷をつけます。
出入口等に泥落としマットを設置し土砂の持ち込みを防止することで、床の摩耗を防止、耐久年数を伸ばすことができます。
- 直接日光が当たる床面は気付かないうちに少しずつ退色することがあります。カーテン・ブラインド等で日除け等の工夫をしてください。

- ワックスは水性樹脂ワックスをご使用ください。耐薬品性の製品は、耐アルコール性・耐薬品性ワックスをご使用ください。
- ワックスを塗布する際は、最初にクリーナー等で床面の汚れを落とします。綺麗な雑巾等で水拭きし、汚れと余分なクリーナーをよく拭き取ってください。
床面が十分に乾燥したことを確認後、ワックスを塗布してください。乾燥が不十分な場合、密着不良の原因となります。

推奨クリーナー	NEWプロインパクト(リンレイ製)		
推奨下地ワックス	P-711(リンレイ製)※ノンワックス商品でもお使いいただけます。		
推奨仕上げワックス	下記より選択		
■推奨仕上げワックス(全てリンレイ製)			
ワックス機能性	帯電防止性	耐ヒールマーク性	耐アルコール性/抗菌
ワックス商品名	ノンスタック	ノンヒールネオ速乾	NEWアルテクト速乾

ワックス・クリーナーにつきましては、ハウスクリーニング業者・美装業者にお問い合わせください。又は、(株)リンレイのホームページをご参照ください。(株)リンレイ URL <https://www.rinrei.co.jp>

テストデータ

■ 床材性能一覧表

製品の種類	規格厚さ	JIS記号	へこみ量		残留へこみ量	加熱による長さ及び幅変化率		密度	防滑性※ C.S.R値		摩耗性 (厚さ減少量) 1000回
			23℃	45℃		タテ	ヨコ		清掃	水+ダスト	
タイプ	mm		mm	mm	mm	%	%	kg/m ³			mm
デコレア	2.00	FS	0.66	0.94	0.05	-0.05	0.01	—	0.82	0.57	0.08
デコレア フリー	2.00	FS	0.65	0.86	0.06	-0.73	0.12	—	0.84	0.54	0.10
セラピア (STP7101~7110)	2.80	HS	1.58	—	0.11	-0.03	-0.04	770	0.93	0.52	0.12
セラピア (STP7111~7124)	2.80	HS	1.18	—	0.09	-0.08	-0.06	1083	0.83	0.42	0.06
セラピア フィット (STF7151~7163)	2.00	HS	0.58	—	0.07	-0.07	-0.06	1360	0.80	0.43	0.10
セラピア フィット (STF7164~7167)	2.00	HS	1.01	—	0.09	-0.05	-0.01	870	0.87	0.50	0.13
エブリア (SEV7201~7223)	2.00	FS	0.79	1.03	0.06	-0.62	0.11	—	0.89	0.51	0.08
エブリア (SEV7224~7229)	2.00	FS	0.67	1.05	0.12	-0.71	-0.06	—	0.84	0.59	0.04
エブリア ウッド	2.00	FS	0.61	0.95	0.15	-1.50	0.38	—	0.88	0.60	0.03
SFW	2.00	FS	0.77	1.02	0.07	-0.52	-0.04	—	0.85	0.55	0.10
SFP	2.00	FS	0.59	0.83	0.16	-0.84	0.01	—	0.83	0.56	0.06
SFM	2.00	FS	0.58	0.81	0.15	-1.10	0.01	—	0.82	0.52	0.06
S	2.30	KS	0.95	—	0.13	-0.09	-0.11	411	0.96	0.51	0.15
SXG	2.30	KS	0.91	—	0.15	-0.07	-0.17	426	1.01	0.56	0.13
リフレシア	2.00	FS	0.63	0.91	0.21	-0.89	0.09	—	0.80	0.56	0.04
耐薬フロア	2.00	FS	0.59	0.87	0.17	-0.30	0.01	—	0.70	0.58	0.04
帯電防止フロア	2.00	FS	0.69	0.96	0.20	-0.70	0.20	—	0.73	0.58	0.06
BKシート (SBK7301~7303・7801~7803)	2.50	FS	1.15	1.37	0.71	-0.03	-0.04	—	0.83	0.52	0.04
BKシート (SBK7304~7306・7804~7806)	2.50	FS	0.98	1.33	0.09	-0.12	-0.20	—	0.94	0.62	0.08
BKシート (SBK7307~7310・7807~7810)	2.50	FS	0.93	1.22	0.69	-0.03	-0.02	—	0.88	0.63	0.10
BKシート (SBK7311~7316・7811~7816)	2.50	FS	0.99	1.39	0.11	-0.11	-0.18	—	1.03	0.83	0.07

【試験方法】 JIS A 1454に準拠 ※紳士靴の硬底を想定したものの

■ 耐汚染性能

シンコールフロアの性能は、JIS A 1454において規定されるものと一般生活上で使用されているものが中心となります。染料等が含まれるものについては、床にごばれた時にすばやく拭き取れば着色や変色を防げることが少なくありません。上手な使い方によって、床をきれいに長持ちさせることが出来ます。

耐汚染性試験

汚染物質	試験結果
2%水酸化ナトリウム水溶液	異常なし
5%塩酸	異常なし
セメントペースト	異常なし

【試験方法】 JIS A 1454に準拠

試験片の表面に試薬(汚染物質)を2ml滴下し、時計皿をかぶせて24時間静置する。その後、家庭用中性洗剤を含む水で洗い、さらに工業用アルコールで表面を拭き取ってから1時間静置する。静置後、照度750Lx以上の照明器具を用いて、目視にて滴下部分の色及び光沢の変化を確認し、汚染性を評価する。

その他物質

汚染物質	色の变化	光沢の変化	材質の膨れ
コーヒー・紅茶・コーラ	△	○	○
ソース・マヨネーズ	○	○	○
□紅・マニキュア・ヘアートニック	×	○	○
クレヨン・墨汁	○	○	○
ボールペン	△	○	○
油性マジック・毛染液・靴墨	×	○	○
10%アンモニア水溶液	○	○	○
5%石炭酸水溶液	○	○	○
牛乳	○	○	○
醤油	○	○	○

評価

○：変化なし △：わずかな変化 ×：大きな変化
※社内試験の結果によるもので、保証値ではありません。
※製品の色によって異なる場合があります。

【試験方法】

試験片の表面に直径10mmの円形になるように試薬(汚染物質)を滴下、又は2ml滴下させた後、時計皿をかぶせて24時間静置する。
その後、①乾いたガーゼで拭き取り、②適量中性洗剤を含む水を浸したガーゼで拭き取り、さらに③アルコールを含んだガーゼにより試験片の表面を拭き取ってそれぞれの処置後、目視によって滴下部分の色、光沢の変化及び膨れを観察し評価する。



※上記数値は測定値であり、保証値ではありません。

重要警告事項及び取扱い注意事項





弊社製品を正しく安全にお使い頂く為に、床材カタログ及び重要警告事項、取扱い注意事項を理解してご使用ください。建築物の床材以外への誤使用は責任を負いかねます。

- 製品の選定は使用場所・使用用途に適した床材を選定してください。
- 接着剤選定に関しても使用場所の条件に適したものを選定してください。
- 製品の選定者は使用者に対して維持管理ならびに使用上の注意事項に関して詳しく説明してください。



◎右のシグナルワードは、取り扱いに当たっての危険度を示しています。

シグナルワード	危険度の目安
 警告	人身事故になる恐れのあるもの
 注意	留意事項



床材選択上の注意事項

-  **注意** ① 建築基準法・消防法によって使用方法・使用場所に制限があります。各法規法令をご確認ください。
-  **注意** ② 防滑性評価は、製品の防滑性を示す目安です。履物や歩行状態、水濡れや土砂の持ち込み、使用したワックスの種類等環境によって大きく左右されます。選択の際のひとつの目安としてご利用ください。
-  **注意** ③ 床材の耐久性は歩行頻度、使用条件等により異なります。
-  **注意** ④ 下地からの湿気の上昇が予想され、更に改善の余地がない場所での使用は避けてください。
- ⑤ 現物見本やサンプル帳と製品の色が若干異なる場合がある為、ご了承ください。






床材運搬並びに保管上の注意事項

-  **警告** ① 重量物ですので取り扱いには十分ご注意ください。落下や乱暴な取扱いは、床シートの破損を招くだけでなく、**傷害や器物破損**等を招く場合があります。
-  **警告** ② 保管に際して、床シートは梱包を解かず、平坦な場所に非透湿性の保護シートを敷き、その上に横向きにし保管してください。ただし、多段積みになる様な場合は、まっすぐに立てて保管してください。斜めに立てかけることによっても、角に集中荷重がかかり、**変形**が発生する可能性があります。また安全の為ロープ等で倒れないように工夫してください。重量物ですので、床シートの転倒は**人災事故・器物破損**の原因となります。
- ③ 床シートは長時間にわたる直射日光や高温状態での暴露、雨水等による水濡れは避けてください。**変形・変退色・変質**の原因となります。







接着剤保管上の注意事項

-  **警告** ① 消防法及び船舶安全法等の法令に従い、容器に漏れのないことを確かめ、**転倒・落下・破損**がないよう荷崩れ防止を確実にを行います。また、保管は消防法の集積制限に注意してください。
-  **注意** ② 保管は必ず5～35℃の室温で行ってください。凍結させたり、高温で保管すると**変質・分離**を起こし使用不能となる可能性があります。

施工の注意事項

-  **警告** ① 接着剤の選定にあたっては、推奨されている種類のを正しく使用してください。建築基準法の改正に従い、なるべく接着剤の使用制限を受けないJIS認定のF☆☆☆☆表示のものを使用するようにし、施工時および施工直後は特に換気をしてください。
-  **警告** ② 床シートの残材は廃棄処分してください。燃やすと有毒ガス(塩化水素ガス)が発生する為、許可を受けた**産業廃棄物処理業者**に委託してください。梱包用紙・紙管は焼却処分してください。
-  **警告** ③ 下地は湿気のない平滑かつ堅牢なものとし、適切な施工環境を維持してください。施工条件を順守しなかった場合は、目地すきや突き上げ、膨れ等を招く可能性があります。これらは**美観**を損なうだけでなく、**転倒事故**等の原因となります。
-  **警告** ④ シンコールフロア(S・SXG・アンダーレイシート)は裏面にガラス基材を使用しています。カッターの切り口や破れ口にガラス繊維が露出する場合がありますので、直接皮膚に触れないようにご注意ください。万一、眼に刺激を感じた場合や身体に異常が感じられましたら決してこすらず流水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
-  **注意** ⑤ 下地にワックス、グリス、油類、塗料等の汚れが残っていると、接着不良や汚染を発生させる可能性があります。完全に除去した上で施工を開始してください。
- ⑥ 梱包紙に記載されている品名・品番・ロット・数量を確認の上、施工を開始してください。同一床面上では、同ロットで仕上げてください。
- ⑦ 施工中は、他業種による汚損・事故の発生を防ぐ為に、床工事関係者以外の立ち入りを禁止してください。
- ⑧ 接着の際は、製品の指定接着剤を使用し、付属のくし目ゴテで均一に塗布してください。
- ⑨ 施工後、引き渡し前に、指定のワックスで初期メンテナンスを行うと、初期の仕上がりを保てます。

維持管理並びに使用上の注意事項

-  **警告** ① 水濡れや砂が飛散した状態では、滑りやすく**転倒事故**を招く可能性があります。泥よけマットの設置等で雨水や土砂の持ち込みを防ぎ、持ち込まれた際には即座に除去するようにしてください。
-  **警告** ② 床シートの剥れ、反り、膨れ、割れ等が生じた場合は、即座に補修してください。放置しておくとならば**美観**を損なうほか**転倒事故**の原因ともなります。
-  **注意** ③ 接着剤が十分に硬化するまでは直射日光や冷暖房による急激な温度変化、重量物やキャスター椅子等によるしごき等は避けてください。突き上げ・目地すき・膨れ等を発生させる可能性があります。
-  **注意** ④ 重量物やキャスター椅子のしごきによって床シートの表面を傷つけたり、膨れを発生させる可能性があります。引きずったり、にじらないようにご注意ください。
-  **注意** ⑤ 長期間使用しない部屋では換気を心掛けてください。結露を招き、カビや異臭の発生、床材の剥れ、反り、膨れ、突き上げの原因となります。
-  **注意** ⑥ 水・砂・紫外線・重量物・汚染物質・化学薬品等の影響で、床材自体の変質・変退色や施工後の膨れ、剥れ、目地すきを招く場合があります。床材の選択・施工・維持管理の際は十分にご確認ください。
- ⑦ メンテナンスは必ず指定のワックスまたは、同等品をご使用ください。ワックスは床シートの汚れを防ぎ美観を保持します。
- ⑧ ある種の家具の脚ゴムやゴムマット等に含まれる老化防止剤、家具の塗料、防腐剤等の薬剤、防虫剤、防蟻剤によって床材が汚染され変色を招く可能性があります。床材がこれらに直接触れないよう注意してください。
- ⑨ 長時間直射日光が当たる場所では、変退色する可能性があるため、カーテン・ブラインド等で日除けをしてください。
- ⑩ 素材固有の臭いを有しています。換気を心掛けてください。
- ⑪ ハイヒールや家具等の局部荷重により圧痕が残る可能性があります。

品番対照表

新旧対照リスト

	新品番	旧品番		新品番	旧品番		新品番	旧品番	
SDR	7012	4001 (MP)	SFW	7401	4501 (FW)	SAE	7701	4851 (AE)	
	7013	4002 (MP)		7402	4502 (FW)		7702	4852 (AE)	
	7016	4005 (MP)		7403	4503 (FW)		SBK	7311	31213 (NNP)
	7017	4007 (MP)		7404	4504 (FW)			7312	31313 (NNP)
	7018	4008 (MP)		7405	4505 (FW)			7313	31413 (NNP)
	7019	4010 (MP)	7454	4618	7314	31513 (NNP)			
	7020	4011 (MP)	7456	4601	7315	31813 (NNP)			
	SDF	7021	4012 (MP)	SFP	7457	4604	NPH	3651	3651
		7022	4013 (MP)		7458	4605		3652	3652
		7025	4018 (MP)		7463	4609		3653	3653
7026		4020 (MP)	7473		4635	NPU		3751	3751
7056		4201 (FA)	7474		4638			3752	3752
7057		4202 (FA)	7475	4639	3753		3753		
7058		4203 (FA)	7476	4622	S		7501	4705	
7059		4204 (FA)	7477	4623			7502	4706	
7060		4105 (MF)	7478	4624		7503	4702		
7061		4106 (MF)	7481	4625		7504	4703		
7062	4107 (MF)	7501	4705	7505		4710			
SDF	7063	4108 (MF)	SFM	7502	4706	NPH	3652	3652	
	7064	4101 (MF)		7503	4702		3653	3653	
	7065	4102 (MF)		7504	4703		NPU	3751	3751
	7066	4103 (MF)		7505	4710			3752	3752
	7067	4104 (MF)		7506	4711			3753	3753
	7068	4205 (FA)	7507	4712	S	7511		4704	
	7069	4206 (FA)	7508	4713		7512		4709	
	7070	4207 (FA)	7509	4707		7513	2427		
	7071	4109 (MF)	7510	4708		7514	4701		
	7072	4110 (MF)	7511	4704		7515	2402		
STP	7073	4112 (MF)	S	7512	4709	NPH	3652	3652	
	7074	4118 (MF)		7513	2427		3653	3653	
	7075	4119 (MF)		7514	4701		NPU	3751	3751
	7080	4234 (FA)		7515	2402			3752	3752
	7081	4235 (FA)		7516	2403			3753	3753
	7082	4227 (FA)	7517	2401	S	7521		4714	
	7083	4228 (FA)	7518	4721		7522		4715	
	7084	4230 (FA)	7519	2414		7523	4717		
	7107	4301 (FR)	7520	4720		7524	4718		
	7108	4302 (FR)	7521	4714		7525	4719		
SEV	7109	4303 (FR)	S	7522	4715	NPH	3652	3652	
	7110	4304 (FR)		7523	4717		3653	3653	
	7201	4403 (VA)		7524	4718		NPU	3751	3751
	7202	4401 (VA)		7525	4719			3752	3752
	7203	4402 (VA)		7526	4716			3753	3753
	7204	4407 (VA)	7527	4722	S	7531		4729	
	7205	4419 (VA)	7528	4723		7532		4725	
	7206	4409 (VA)	7529	4724		7533	4726		
	7207	4406 (VA)	7530	4729		S	7541	4751	
	7208	4418 (VA)	7551	4751			7542	4752	
7209	4412 (VA)	7552	4752	7543	4753				
7210	4413 (VA)	7553	4757	7544	4758				
7211	4415 (VA)	7554	4758	S	7555		4759		
7212	4404 (VA)	7555	4759		7556	4755			
7213	4410 (VA)	7556	4755		7557	4756			
7214	4417 (VA)	7557	4760		7558	4757			
7215	4414 (VA)	7558	4761		S	7559	4762		
7216	4405 (VA)	7559	4762	7901		4901 (FC)			
7217	4416 (VA)	7901	4901 (FC)	7902		4902 (FC)			
7218	4411 (VA)	7902	4902 (FC)	7651		4801 (CT)			
7219	4408 (VA)	7651	4801 (CT)	7652		4802 (CT)			
7220	4420 (VA)	7652	4802 (CT)						

旧新対照リスト

	旧品番	新品番		旧品番	新品番		旧品番	新品番		
MP	4001	7012 (SDR)	FW	4501	7401 (SFW)	NNP	31318	7812 (SBK)		
	4002	7013 (SDR)		4502	7402 (SFW)		31413	7313 (SBK)		
	4005	7016 (SDR)		4503	7403 (SFW)		31418	7813 (SBK)		
	4007	7017 (SDR)		4504	7404 (SFW)		31513	7314 (SBK)		
	4008	7018 (SDR)		4505	7405 (SFW)		31518	7814 (SBK)		
	MF	4010	7019 (SDR)	SFP	4601	7456	NPH	31813	7315 (SBK)	
		4011	7020 (SDR)		4604	7457		31818	7815 (SBK)	
		4012	7021 (SDR)		4605	7458		31913	7316 (SBK)	
		4013	7022 (SDR)		4609	7463		31918	7816 (SBK)	
		4018	7025 (SDR)		4618	7454		3651	3651	
FA		4020	7026 (SDR)	SFM	4622	7476	NPU	3652	3652	
		4101	7064 (SDF)		4623	7477		3653	3653	
		4102	7065 (SDF)		4624	7478		S	3751	3751
		4103	7066 (SDF)		4625	7481			3752	3752
		4104	7067 (SDF)		4635	7473			3753	3753
	4105	7060 (SDF)	4638	7474	S	7511	4704			
	4106	7061 (SDF)	4639	7475		7512	4709			
	4107	7062 (SDF)	4701	7514		7513	2427			
	4108	7063 (SDF)	4702	7503		7514	4701			
	4109	7071 (SDF)	4703	7504		7515	2402			
FR	4110	7072 (SDF)	S	4704	7501	NPH	3652	3652		
	4112	7073 (SDF)		4705	7501		3653	3653		
	4118	7074 (SDF)		4706	7502		NPU	3751	3751	
	4119	7075 (SDF)		4707	7509			3752	3752	
	4201	7056 (SDF)		4708	7510			3753	3753	
	4202	7057 (SDF)	4709	7512	S	7521		4714		
	4203	7058 (SDF)	4710	7505		7522		4715		
	4204	7059 (SDF)	4711	7506		7523	4717			
	4205	7068 (SDF)	4712	7507		7524	4718			
	4206	7069 (SDF)	4713	7508		7525	4719			
VA	4207	7070 (SDF)	S	4714	7521	NPH	3652	3652		
	4227	7082 (SDF)		4715	7522		3653	3653		
	4228	7083 (SDF)		4716	7526		NPU	3751	3751	
	4230	7084 (SDF)		4717	7523			3752	3752	
	4234	7080 (SDF)		4718	7524			3753	3753	
	4235	7081 (SDF)	4719	7525	S	7531		4729		
	4301	7107 (STP)	4720	7520		7532		4725		
	4302	7108 (STP)	4721	7518		7533	4726			
	4303	7109 (STP)	4722	7527		S	7541	4751		
	4304	7110 (STP)	4723	7528			7542	4752		
4401	7202 (SEV)	4724	7529	7543	4753					
4402	7203 (SEV)	4729	7530	7544	4758					
4403	7201 (SEV)	4751	7551	S	7555		4759			
4404	7212 (SEV)	4752	7552		7556	4755				
4405	7216 (SEV)	4755	7556		7557	4756				
4406	7207 (SEV)	4757	7553		7558	4757				
4407	7204 (SEV)	4758	7554		S	7559	4762			
4408	7219 (SEV)	4759	7555	7901		4901 (FC)				
4409	7206 (SEV)	4760	7557	7902		4902 (FC)				
4410	7213 (SEV)	4761	7558	7651		4801 (CT)				
4411	7218 (SEV)	4762	7559	7652		4802 (CT)				
VA	4412	7209 (SEV)	CT	4801	7651 (SCT)	NPH	31213	7311 (SBK)		
	4413	7210 (SEV)		4802	7652 (SCT)		31218	7811 (SBK)		
	4414	7215 (SEV)	AE	4851	7701 (SAE)	NPU	31313	7312 (SBK)		
	4415	7211 (SEV)		4852	7702 (SAE)					
	4416	7217 (SEV)	FC	4901	7901 (SUL)					
	4417	7214 (SEV)		4902	7902 (SUL)					
	4418	7208 (SEV)								
	4419	7205 (SEV)								
	4420	7220 (SEV)								

2019 ポンリウムからの転入商品です。

※旧FAからSDFにタイプ変更になった商品は新旧のデザインは同じですが、表面の仕様変更に伴い、色・艶が異なって見えます。

F☆☆☆☆表示にかかわるビニル系床材の取扱いについて

●ビニル系床材は全く規制を受けません。

使用制限される告示対象建築材料は、以下の通り国土交通省告示第1113号から1115号に列挙されている17種類です。ビニル系床材は告示対象建築材料ではありません。

1)合板 2)木質系フローリング 3)構造用パネル 4)集成材 5)単板積層材 6)MDF 7)パーティクルボード
8)その他の木質建材 9)ユリア樹脂板 10)壁紙 11)接着剤(現場施工、工場での二次加工とも) 12)保温材
13)緩衝材 14)断熱材 15)塗料(現場施工) 16)仕上塗材(現場施工) 17)接着剤(現場施工)

●インテリアフロア工業会加盟会社が販売しているビニル系床材は、F☆☆☆☆性能を十分満たしております。

ビニル系床材はホルムアルデヒドを放散するおそれが無い為、告示対象外とされた経緯からもお分かりいただけるように、実際に測定してもF☆☆☆☆を十分満たしております。データ等の詳細については加盟各社にお問い合わせください。

●インテリアフロア工業会としては、ビニル系床材のF☆☆☆☆表示は致しません。

国土交通省では、「告示対象以外のものは、F☆☆☆☆等の表示をする必要はない。」と声明しており、工業会としては、むやみにF☆☆☆☆表示をすることで市場の混乱を招く事に繋がるものと判断しております。従って、これまでと同様、ビニル系床材のF☆☆☆☆表示は致しませんが、ビニル系床材は制限なしに使用できますので安心してご使用ください。

リバース施工について

「※リバース施工してください。」と表示のある商品は、より美しく仕上げるために、リバース施工をお勧めします。

※商品裏面の矢印をガイドにして右図のようにしてください。
※リバース施工の際は必ず商品の有効巾端部同士でジョイントしてください。

※床材の継ぎ目位置は端部同士で施工してください。

※両方の端部と中央部では色差が生じる場合がありますのでご注意ください。



1820mm巾 (1800mm巾)	1820mm巾 (1800mm巾)	1820mm巾 (1800mm巾)
----------------------	----------------------	----------------------

グリーン購入法適合商品

2006年2月28日、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)」の一部変更により特定調達品目に「ビニル系床材」が追加されました。グリーン購入法適合商品としての基準は「再生ビニル樹脂系材料の合計重量が製品の総重量比で15%以上使用されている事」です。但し、JIS区分におけるKS(クッションフロア等)は含まれません。



インテリアフロア工業会 I.F.A.では、共通のロゴマークを制定しております。

■当社のグリーン購入法適合品となる商品は、次の通りです。

分類	商品名(タイプ)
ビニル床シート	デコレア・デコレアフリー・エプリア・エプリアウッド SFW・SFP・SFM・リフレッシュ
防滑性ビニル床シート	一部BKシート(対象品番は機能性マークでご確認下さい。)

塩化ビニル床材の材質表示とラベル取扱いについてのお願い

経済産業省管轄の「資源の有効な利用の促進に関する法律」が平成13年4月1日から施行され、それに伴い塩化ビニル製の床材について、資源有効利用促進法の規定に基づき、材質に関する表示を行うことが義務付けられました。当社製品に関しましては、平成15年4月1日以降生産の商品裏面に「∞PVC」と表示を致しますが、「∞PVC」が裏面に表示されていない商品に関してはメーカーより配付されたラベルをお貼りいただきますようお願い申し上げます。貴社のご理解とご協力をお願い致します。

■見本帳の廃棄に関するお願い

平成9年12月から「廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)」が改正され、新見本帳発行に伴い不要となった見本帳につきましても、産業廃棄物としての処理が必要となりました。従いまして、しかるべき資格を有する産業廃棄物処理業者に直接廃棄を委託して頂きますようお願い致します。

見本帳掲載価格には消費税は含まれておりません。

価格は、全てメーカー希望小売価格です。

発行所:シンコールインテリア株式会社

※仕様・規格につきましては、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

防災/JABIA登録番号

タイプ	JIS記号	防災性能試験番号	JABIA	備考
デコレア	FS	ET-940208号	JABIA-V-0635号	
デコレアフリー	FS	E-1160163号	JABIA-V-1717号	
セラビア(STP7101~7110)	HS	E-1190228号	JABIA-V-1880号	
セラビア(STP7111~7124)	HS	ET-790233号	-	
セラビアフィット(STF7151~7163)	HS	E-1170215号	-	
セラビアフィット(STF7164~7167)	HS	E-1190227号	JABIA-V-1879号	
エプリア(SEV7201~7223)	FS	E-1170150号	JABIA-V-1775号	
エプリア(SEV7224~7229)	FS	E-1180008号	-	
エプリアウッド	FS	E-1180008号	-	
SFW	FS	ET-090049号	JABIA-V-1481号	
SFP	FS	ET-790347号	-	
SFM	FS	E-1130200号	-	
S	KS	ET-840242号	JABIA-V-0631号	
SXG	KS	ET-020198号	JABIA-V-1171号	
アンダーレイシート(3mm厚)	-	ET-980023号	-	
アンダーレイシート(5mm厚)	-	ET-980024号	-	
リフレッシュ	FS	E-1190113号	-	
耐薬フロア	FS	E-1130201号	-	
帯電防止フロア	FS	ET-850018号	-	
BKシート(SBK7301~7303・7801~7803)	FS	E-1160050号	-	
BKシート(SBK7304~7305・7804~7805)	FS	E-1160108号	JABIA-V-1877号	SN
BKシート(SBK7306・7806)	FS	E-1160108号	JABIA-V-1882号	JB
BKシート(SBK7307~7310・7807~7810)	FS	E-1160048号	-	
BKシート(SBK7311~7313・7811~7813)	FS	E-1160108号	JABIA-V-1878号	VS
BKシート(SBK7314~7316・7814~7816)	FS	E-1160108号	JABIA-V-1883号	RX

機能一覧 商品詳細ページにそれぞれ表記されています。

	ノンワックス	UV樹脂コーティングにより長期間ワックスメンテナンスが不要。簡単な清掃で美観を維持できます。
	超防汚	厚く均一なコーティング層が汚れを強力にガードします。
	ハイクラス抗菌	床上での大腸菌・黄色ブドウ球菌・MRSAなどの増殖抑制効果を発揮します。
	抗菌	雑菌の繁殖を抑制する抗菌機能を持っています。
	耐摩耗性	歩行頻度の高い場所にも耐える摩耗強度を持っています。
	耐薬品性	薬品による変色や変質に強い、耐薬品性を持っています。
	帯電防止性	埃の付着や歩行等による静電気の発生や帯電を抑えます。
	衝撃吸収性	発泡層により、転倒時の衝撃の吸収性に優れています。床衝撃音も和らげる効果があります。
	防滑性	表面の凹凸の形状により、滑りにくい設計です。
	耐光性	紫外線による退色を起こしにくくしています。
	完全屋外対応	屋外の開放廊下や、バルコニーでもお使いいただけます。
	汚れ防止	初期汚れの付着を防止します。ノンワックスではございません。
	防カビ	カビの繁殖を抑制し、クリーンな環境を提供します。
	プレワックス	あらかじめワックスを塗布しております。
	JIS規格品	JIS(規格)品質に適合する商品です。
	グリーン購入法	グリーン購入法の特定調達品目としてインテリアフロア工業会(I.F.A.)に認定された商品です。
	アンダーレイシート対応	65頁のアンダーレイシートに対応しています。